

令和1年8月26日

芦屋市企画部市民参画課
課長 浅野 令子 様

芦屋市立あしや市民活動センター
(指定管理者:(特活)あしやNPOセンター)
事務局長 橋野 浩美

あしや部報告(自主事業)

- 1 日時: 8月25日(日) 17時~19時30分
- 2 会場: オープンスペース1
- 3 主催: 田畑北斗氏 池田拓也(芦屋在住高校教諭)
- 4 参加者: 高校生5人(灘高、仁川、兵庫、須磨学園)
- 5 目的: 芦屋在住の高校生による交流ミーティング 芦屋の今とこれからについて語り合う場を作る。
- 6 内容: 前回の宿題と、高校生が感じる芦屋の状況を語り合う。
 - ①動く・企画する
高校生が遊べる魅力的な芦屋はあるのかを、中学校区を基準に上・中・下にわけて次回8月25日(日)までに調査!
→調査できたのは1カ所のみ、芦屋の一部に店舗は集中している。
 - ②リードあしやのチラシから芦屋の何かを探す。
広報あしやから甲南大学生がリサーチしたことを掘り下げる。
→地域経済振興課とコンタクトをとる。
 - ③市長とのタウンミーティング
→日程調整に入る。
- 7 評価: 体調不良等で欠席者があった。この会自体がまだ、自分のものになっていないと感じられた。少しずつでも楽しみの場となっていけばと願う。全市に渡り、様々な似たような活動が展開されているが、彼らの目には留まっていないことがよく分かった。ただし、芦屋市は未就学や小学生のイベントは多いが、中高生のそれは少ない。
市民活動団体においても、中高生は忙しいとインプットされていることが大きいように思う。学校外の学びの場、憩いの場の提供ができる仕組みを作る必要性を感じている。来年度の課題とする。

